

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



産婦人科はすべての女性の味方です！

女性センター長 高木 みか

【特集】

女性センターのご紹介

- VOICE
- 医学シリーズ 外科
- くまびょう TOPICS
- 研修のご案内
- 研修医レポート
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、**外来紹介予約センター**をご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター

National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター

検索

ホームページ QR コード

産婦人科はすべての女性の味方であり、通常は女性の一生に関わる不妊症、周産期、婦人科腫瘍、更年期の領域について診療を行っています。当科は婦人科腫瘍を中心に悪性腫瘍・良性腫瘍・救急疾患の診療を行っており、必要時は速やかに熊本大学病院産婦人科と連携しています。

手術症例に関しては放射線科と毎週カンファレンスで症例検討を行い、他科と合同手術になる場合は合同カンファレンスを繰り返し、最終的には術中所見を考慮し術式の決定を行っています。手術は婦人科腫瘍専門医が必ず入り、若手医師への指導も積極的に行っています。ご入院の際は担当医制で毎週病棟回診を行っており、悪性腫瘍の患者さまに対して看護師やスタッフ等で精神的看護も十分な配慮を行っております。

婦人科3大癌である子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌は本邦で増加傾向にあり、子宮体癌と子宮頸癌をあわせると、乳癌、大腸癌、肺癌、胃癌について5番目に罹患数が多いことが報告されています。婦人科悪性腫瘍では化学療法や放射線治療が有効な疾患も多いことから、手術、化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療が行われ、近年では、がんゲノム医療の導入により分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤による治療も多く行われているため、病理部とのカンファレンスも定期的に行っています。手術領域では鏡視下手術が

低侵襲手術として飛躍的に普及し、当施設でも腹腔鏡手術を積極的に行っています。

術式の向上により術後のリンパ浮腫や排尿障害などの術後合併症は減少しておりますが、患者さまのQOLを第一に考え、特に骨盤リンパの節郭後に生じる下肢のむくみ（リンパ浮腫）に対して、リンパマッサージなどによる積極的な予防策を行い効果を上げています。重症の症例は形成外科のリンパ浮腫外来にて連携しています。また、術後の補助化学療法では外来化学療法センターでの外来治療を積極的に取り入れています。放射線設備に関しては、より高精度の放射線治療を提供するために、外照射リニアックを2021年10月より最新型リニアック装置に更新しました。また、子宮腔内照射では密封小線源治療装置ラルス（フレキシトロン）が稼働しています。放射線治療専門医が常勤し、精度の高い治療が可能です。子宮頸癌の放射線治療症例も年々増加しています。

スタッフの半数以上は育児中ですが、院内保育園と院内病児保育を活用し助け合いながら潤滑に診療ができるよう、「ワンチーム」で毎日楽しく診療にあたっておりますので、お困りの女性に関してはお気軽にご相談ください。

女性センター長
たかき
高木 みか



基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

VOICE

登録医の声



鶴田病院

つるた 院長 鶴田 豊



◆貴院のアピールをお願いします

鶴田病院は1973年に開院し、2012年7月に新病院に建て替えて10年が経ちました。現在病床数105床で、内訳は緩和ケア病棟20床、一般病棟30床、地域包括ケア病床20床、回復期リハビリテーション病棟35床です。緩和ケア・在宅診療を中心としたがん診療、透析治療も含めた熊本市東部地区の「かかりつけ医」としての機能、基幹病院での急性期治療後の後方支援入院診療を3つの主な機能としております。2020年に在宅総合支援センターを設立しました。在宅診療科、訪問看護・介護ステーション、訪問リハ、居宅介護支援機能を持ち、コロナ禍にあってもがんや慢性期疾患の患者さまがご希望の場所で安心して過ごせるようサポートしています。また2022年9月に透析ベッドを18⇒26床に増床し、感染症対応ユニットを3床稼働予定です。急性期治療後のリハを要する患者さまや、がん患者さまなどの透析に力を入れて行きたいと考えております。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

コロナ禍になり週末は料理をしています。カレーやビーフストロガノフをよく作り、家族からも喜ばれています。お勧めスポットは、江津湖畔に広がる水前寺江津公園です。駐車場が広い広木地区に車を止めて、子供たちと自転車で動植物園や水前寺地区まで行ったり、広大な公園なので人に干渉されず球技を楽しんだりしています。周囲にオープンエアのカフェなどもあり、リフレッシュに最適と思います。



◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

平素より科を問わず救急や難しい病状の患者さまを受け入れていただき、各科の先生方を始めスタッフの皆様大変お世話になり心より感謝申し上げます。また緩和ケアを要するがん患者さまや急性期治療後のリハを要する患者さまなど迅速に対応いたしますので、ご紹介いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【診療科目】

内科 / 消化器内科 / 内視鏡内科 / 循環器内科 / 腎臓内科 / 緩和ケア内科 / 外科 / 消化器外科 / 内視鏡外科 / 整形外科 / リハビリテーション科 / 歯科口腔外科 / 在宅診療科 (院内標榜) / 人工透析 / 麻酔科 / 放射線科
(専門外来) 鼠径ヘルニア外来 / CVポート外来 / 化学療法外来 / 腹水外来

【診療受付時間】

平日 午前受付 8:40～12:30
午後受付 13:50～17:30
土曜日 午前受付 8:40～12:30

【休診日】

日曜・祝祭日
診療時間、休診日など変更になる場合がございます。詳細はお電話でご確認下さい。

【住所】

〒862-0925 熊本県熊本市東区保田窪本町10-112

【TEL】

096-382-0500

【FAX】

096-382-0592



最近のトピックス

大腸癌について

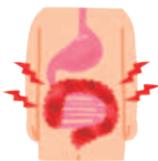
国立病院機構熊本医療センター
外科医師



の も と だ い ち
野 元 大 地

●大腸癌とは

大腸は、小腸に続く食べ物の通り道です。右下腹部から始まり、お腹のなかを時計回りに回り、肛門へとつながる2mほどの臓器です。大腸に発生する癌のことを大腸癌といいます。



大腸癌の発生率は男女共に年々増加しています。男性では、前立腺癌、胃癌に次いで3番目に多く、女性では乳癌に次いで2番目に多い癌といわれています。大腸癌になる人の割合は40歳代から増え始め、高齢になるほど高くなります。

●大腸癌の症状

早期では自覚症状が出ることは少ないですが、進行すると血便、下血、下痢や便秘、残便感、便が細くなる、腹痛などの様々な症状が表れるようになります。大腸癌から慢性的に出血が起ると、倦怠感や貧血が表れます。大腸癌が大きくなり、大腸が詰まってしまうと便が出なくなり、腹痛、腹部膨満、嘔吐などを伴い、腸閉塞を起こすこともあります。



●大腸癌の検査

肛門から内視鏡を挿入して大腸全体を観察する、大腸内視鏡検査を行います。大腸癌を疑う病変を見つけた場合は、病変の一部の組織を採取し、癌であるかどうか病理診断を行います。大腸癌は大腸の周囲のリンパ節や肺・肝臓などの遠隔臓器に転移することもあるため、CT検査やMRI検査を行い、癌の広がり検査します。



●大腸癌の治療

早期の大腸癌の場合は、大腸内視鏡で癌を切除する

ことができます。進行した癌の場合は、手術を行います。手術は開腹手術と腹腔鏡手術があります。腹腔鏡手術は、二酸化炭素でお腹を膨らませ、腹腔鏡というカメラでお腹の中を観察しながら手術を行います。開腹手術と比較し、お腹の創部が小さいため、術後の痛みが少なく回復が早い点がメリットです。癌の広がりにもよりますが、当院では大腸癌において腹腔鏡手術を積極的に行っております。



肺・肝臓などの遠隔臓器に転移がある場合は、化学療法が中心となりますが、適応がある場合は手術も行います。

●大腸癌の予防

大腸癌の発生要因として、飲酒、喫煙、肥満などが報告されています。大腸癌の予防には、禁煙、節酒、運動、食物繊維を含むバランスの良い食生活が大切です。また、大腸癌は早期に発見できれば、大腸内視鏡で治療が可能です。大腸癌は進行するまで自覚症状がないことが多いため、自覚症状がないからと安心せずに、検診を受け、大腸癌を早期に発見することが重要です。40歳以上の方は年に1回は、大腸癌検診を受けましょう。

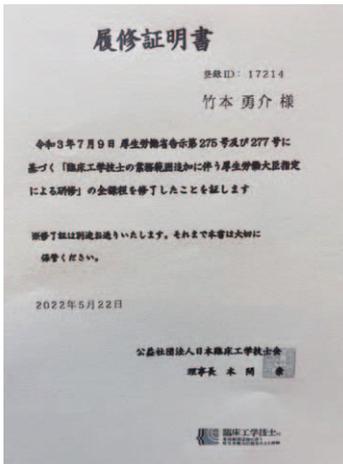
大腸癌の予防について ~食物繊維を含む食品とは??~
食物繊維には2つの種類がある!? 食物繊維の成分について

水溶性食物繊維		※一部を紹介しています。	
 大麦  バナナ	 納豆  オクラ  わかめ 他	☆ベクチン、アルギン酸  りんご  いちご  キャベツ 他 ベクチンが含まれている食品	 わかめ  昆布 他の海藻類 アルギン酸が含まれている食品
・水に溶ける性質。高い粘着力で便を柔らかくする。排便をスムーズにし、大腸内でビフィズス菌などが増えて腸内環境を整えます。血中コレステロール濃度を下げて、食後の血糖値の急激な上昇を抑える効果があります。			
不溶性食物繊維		※一部を紹介しています。	
 大豆  りんご  切干大根  きくらげ  ごぼう 他	☆セルロース、リグニン  ごぼう  大豆 他 セルロースが含まれている食品	 ココア  いちご 他 リグニンが含まれている食品 リグニンはいちごの表面の種の部分に含まれています!	
・水に溶けない性質。胃や腸で水分を吸収して膨らみ、腸を刺激して便通を促します。水溶性食物繊維より効果は低いが水溶性食物繊維と同じく大腸内でビフィズス菌などが増えて腸内環境を整えます。			

くまびょう TOPICS

5/21 (土)
5/22 (日)

告示研修を受講してきました **ME**



**【筆者】臨床
工学技士：
竹本 勇介**



令和4年5月

21・22日にグランメッセ熊本で臨床工学技士の業務範囲追加に伴う厚生労働大臣指定の告示研修を受講してきました。経緯は医師の労働時間の上限規制が適用されるため、労働時間短縮に向けタスク・シフト/シェアリングを行うため法令改正が行われたからです。臨床工学技士に追加された業務範囲行為は、透析時の動脈表在化・表在静脈への穿刺・抜針や心臓カテーテル治療における電氣的刺激を負荷するための装置の操作などです。今回、業務範囲が拡大したことで責任は多くなりますが、より安全な医療を提供できるように尽力していきたいと思えます。

【場所】グランメッセ熊本



7/2 (土)

第162回 公開看護セミナー **看**
「身体抑制0への取り組み」

【筆者】教育研修係長：森山ひろみ



看護部は昨年に引き続き身体抑制解除に向けた取り組みを目標に上げ、今回の公開看護セミナーを企画しました。公開看護セミナーでは、講師の小藤先生が身体抑制ゼロを目指すために医療チームが「患者さまの尊厳を守り、人を人として大切に思うことの根源にチャレンジする」という意識の統一を図り「抑制を何のために、誰のために行うのか」と問うて、抑制が患者さまの害となることを理解し、減らしていくための取り組みを始めてみることの大切さを述べられました。また、患者さまを理解し、患者さまに寄り添った看護の提供やその人らしさを大切にしていくことの重要性を医療チームの中で養い、身体抑制ゼロに向けて全員が同じ目標認識のもと、話し合いや看護実践をする中で良かったことは情報の共有を行い、患者さまの利益だけでなく、医療者としてのやりがいや自信に繋げていくことも必要であると述べられました。今回の研修には院内外を含め144名の参加者があり、熱心にメモを取りながら聞く姿からも身体抑制0への取り組みに対する関心が高いことが伺えました。

【場所】研修ホール・研修室2・研修室3



6/29 (水)

TV取材

事

【筆者】救命救急部長：櫻井 聖大



令和4年6月29日(水)、当院会議室において、TKU (テレビくまもと) から熱中症に関するテレビ取材を受けました。梅雨明けの時期は、熱中症の患者さまが増加することが知られています。急に気温が上昇するため体が暑さに慣れていないこと、暑さに対する備えが十分に出来ていないことが、その要因として考えられます。取材では熱中症の種類や症状、対処法、治療法についてお話をさせていただきました。今年は例年と比べて梅雨が短く、暑さも際立っているような気がします。熱中症は避けることが可能な疾患であり、予防が何よりも大切です。暑い環境を避けること、ミネラルを含ん

だ水分をこまめに摂取すること、適宜休息をとることで防ぐことは可能です。また、早い段階で周囲が気づいてあげることも重要です。夏本番はまだまだこれからですが、なんとか乗り越えていきましょう。

【場所】3F会議室



7/13 (水) | 第135回クリティカルパス
研究会を開催しました

他

【筆者】クリティカルパス委員会：診療情報管理士
照屋 彩子



当院ではクリティカルパス委員会を中心に、研究会を2か月に1回、公開形式で行っています。今回はCCU、救命救急センター、7西、6南の4病棟による新規作成、改訂にかかる発表と、杉クリティカルパス委員長による年度計画についての教育講演を行いました。適切な感染対策のもと、熊本赤十字病院の寺崎診療部長をはじめ看護師、事務職員4名の院外参加の皆様を含めた計98名のなかで活発な議論が飛び交い、意見交換を行いながら大盛況に終わりました。今年度のクリティカルパス委員会は、利用率を上げるとともに、新人、若手スタッフに対する教育を充実させることを目標に活動します。そして、今後もクリティカルパスの作成、活用、評価、見直しというPDCAサイクルを回すことで、継続した医療の標準化と質の向上を目指します。また、これを機会に病院間の交流が深まることを期待します。院外でクリティカルパスに興味がある方はぜひ一度研究会に参加してみてください。

【場所】研修センターホール



2022年8月研修のご案内

第282回 月曜会 (内科症例検討会)

[日本医師会生涯教育講座1.0単位認定]

日時▶ 8月15日 (月) 19:00~20:00

場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室2

- 1 腫瘍内科からの一例 2 腎臓内科からの一例

二の丸モーニングセミナー

日時▶ 8月25日 (木) 8:15~8:45

場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

※今後の感染状況や熊本県の動向を踏まえ、急遽中止させていただく場合がございます。
最新の情報は当院ホームページでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
QRコード▶



研修医レポート

臨床研修医

高橋 莉奈
たかはし りな



こんにちは。2年次研修医の高橋莉奈と申します。佐賀大学医学部を卒業後、1年目は熊本大学病院にて、今年4月より熊本医療センターにて研修をさせていただいております。大学病院で聞いている通り、非常に楽しく充実した研修生活を送っております。

私はこちらの病院での研修は、救急科よりスタートしました。大学病院において、救急での研修はほとんどなく、初期対応やドクターハート時など、ほぼ何もしたことがなく、非常に不安でした。そして

不安なまま、新しい職場での研修スタートとなりました。正直、胃が痛くなるほど緊張していましたが、救急科の先生方や研修医の同期に手取り足取り教えていただき、徐々に慣れていくことができました。当直の経験もなく、夜勤や土日の日勤に対し、不安も大きくあったため、最初が救急科だったことは本当に良かったです。5月半ばより病棟の患者さまも担当するようになり、手技や管理などいろいろなことを勉強できました。軽症から重症まで、幅広く症例をみることができ、充実した救急科での研修でした。

熊本大学病院のプログラム選択において、熊本医療センターをたずき先にした理由は、忙しいけれど同期が多く、様々な症例をみるができるという点です。当直を経験したかったこともあります。大学病院での研修も勿論おもしろいですが、また違った面で、非常におもしろく、そして楽しく研修することができており、たずき先に選んでよかったと感じております。カルテも非常に使いやすいのですが、まだまだ慣れたばかりで、わからないことも多く、ご迷惑をお掛けすることも多々あるかとは思いますが、ご教授の程、よろしく願いたします。

臨床研修医

神尾 琢克伸
かみお たつのぶ



こんにちは。研修医1年目の神尾琢克伸と申します。山口大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターで初期臨床研修をさせていただいております。新社会人として右も左も分からないまま、研修が始まり2か月ほど経ちました。いまだ研修生活には慣れていないですが、先生方やスタッフの皆様を支えられながら充実した日々を送らせていただいていると感じております。

私はまず外科から研修が始まりました。最初はカルテの使い方やオーダーの仕方分からない状況でご迷惑ばかりかけていましたが、丁寧に指導していただき、大変ながらも楽しく研修させていただき

ました。虫垂炎、胆嚢炎、鼠径ヘルニアなどの common disease をはじめとした幅広い疾患の手術に参加させていただきました。また、外科は手術をするだけの科ではなく、内科的側面として術前術後管理も重要なウェイトを占めています。先生が出されている指示の意図は何なのか勉強させていただきました。しかし、まだまだ全身管理を行えるようになるまでには程遠いので、これからの研修を通してさらに学んでいきたいと思っています。

次に回らせていただいている循環器内科では、虚血性心疾患や心不全などの患者さまが救急外来に搬送されてきてから、初期対応・検査、オーダー、CAG、PCI、指示出しの一連の流れを経験することができています。また、心エコー、PICC、胸腔穿刺など多くの手技を経験させていただいております。とても学びの多い日々を送らせていただいております。

研修生活が始まって2か月ほど経ち、まだまだ分からないことばかりですが、毎日少しずつでも医師として成長していくことができたと思っています。今後ともよろしく願致します。

臨床研修医

伊藤 将司
いとう まさし



こんにちは。研修医1年目の伊藤将司と申します。熊本大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターにて初期臨床研修をさせていただいております。初期臨床研修が始まって3か月ほど経過しましたが、まだできないことがたくさんあり、日々悩みながらも頑張っております。そんな私が働くことができるのも、偏に先生方を始め看護師の方々やスタッフの皆様のおかげがあるからだと思っております。心より感謝申し上げます。

私は4月に循環器内科から研修がスタートしました。現在は麻酔科で研修しております。初めはカルテの使い方や薬剤もオーダーもわか

らず、道具の場所もわからず、ご迷惑ばかりかけておりました。先生方にご指導頂きながら、大変ではありますが充実した研修生活を送ることができております。

循環器内科では、緊急の心臓カテーテル治療に入らせていただくことも多く、治療中に急変することもあり、心筋梗塞発症から再灌流までの時間を短くすることの重要性を目の当たりにしました。研修医自体ができる手技は多くありませんでしたが、PICCやCVなどを経験させていただきました。特に心エコーは指導医の先生からみっちりのご指導頂き、今後の医師人生に活かせる大切な経験をさせていただきました。

また、病棟での業務で言えば、ICや同意書取得に関して、患者さまやご家族が理解できるように説明することの難しさ、そして先生方の説明との差を日々感じております。コロナウイルス流行の影響によりリモートや電話でのICも多くなっている昨今だからこそ、患者さまやご家族とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思っております。

以上、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。今後ともご指導のほどよろしく願いたします。

患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565 096-353-6566

FAX 096-353-6563



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明

令和4年8月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 神谷 千晴	達智 佳子 榮 井上	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	木下 博之 (午前新患) 裕大 (午前再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 木下 博之 (午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師 (院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記		名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 原 英記 (院内コンサルト)
	感染症内科	小野 宏	小野 宏			小野 宏	小野 宏
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 達智 博隆	境 健爾 達智 博隆	境 健爾	境 健爾 達智 博隆		
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 佐々木 大亮	杉 和洋 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮	
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮	松山 太一 佐々木 大亮	松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮 松田 暖	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥
	腹部超音波	杉 和洋 松田 暖	石井 将太郎 松田 暖 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 大亮 山本 祐弥	杉 和洋 松山 太一	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	田山 信至 日下 裕章 (新患) 木村 優一 (新患)	藤本 和輝 拓光 (隔週 新患) 奥野 佑樹 (隔週 新患)	片山 哲治 (新患) 日下 裕章	田山 信至 (新患) 友宏 長倉 拓光 奥野 佑樹	和輝 (新患) 片山 哲治 木村 優一	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 健実 岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めての方 2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	濱口 正義	水上 智之	水上 智之	小山 真輝	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	右田 昌宏		担当医		右田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科	東 孝暁 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 松本 谷崎 卓実	野元 大地	宮成 信友 松石 梢	久保田 竜生		
脳神経センター (脳神経外科)		中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	田嶋 恒三 大塚 忠弘	中川 隆志	斎藤 大嗣 大塚 忠弘	
	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智和 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		園武 茜		富野 航太	
泌尿器科	前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鮫島 智洋 村上 栄敏	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 東 俊之介 / 担当医		
産婦人科	高木 みか 坪木 純子	山本 直 小林 克	手術日	高木 みか 坪木 純子	山本 直 小林 克		
感覚器センター (眼科)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり)	中原 智史	牧野 公治	担当医	牧野 公治		
	再診 (その他 初診)	中原 智史 草場 雄道	牧野 公治 西 葉月	中原 智史 中嶋 仁美	草場 雄道 西 葉月 中嶋 仁美		
形成外科	(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也 大塚 駿太	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也 大塚 駿太	(午 後) 大島 秀男 石田 拓也 大塚 駿太		
放射線科	治療 (予約制) 画像診断	富高 悦司、山田 茂雄 根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、幸村 紘子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察 / 麻酔相談)	休診				(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)	
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科	森 久美子 (隔週) 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈 前田 顕誠 (隔週)	中島 健 森 久美子 谷口 広祐 (隔週) 中尾 美文 早川 真奈 (隔週)	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈		
救命救急センター	櫻井 聖大 橋本 克孝 山田 周 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 山田 周 國友 耕太郎 久保崎 順子 深水 浩之 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 山田 周 深水 浩之 木村 文彦 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 山田 周 深水 浩之 木村 文彦 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 山田 周 深水 浩之 宮内 大介 杉野 大樹		
看護外来	ストーマ	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師		
	がん看護 移植後フォローアップ	専門看護師 (午前) 専門看護師 他	専門看護師 専門看護師 他	専門看護師 専門看護師 他	専門看護師 専門看護師 他		
薬剤師外来	がん化学療法 薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師		

(注) 担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R4/8/1